

第10号様式の3(第11条の2関係)

誓約書

私は、県管理漁港施設の使用に当たっては、下記の事項を遵守することを誓約します。

記

- 1 漁港漁場整備法、福島県漁港管理条例その他船舶を運航するために必要となる関係法令を守ります。
- 2 使用許可の期間中は、漁港の管理に支障を及ぼさないよう常に自己の責任において船舶を安全かつ適正に管理し、漁港の利用に当たっては、漁港活動及び他の利用者の支障となる行為はしません。
- 3 台風等荒天が予想されるときは、速やかに船舶の停係泊の状態を点検し、他に影響を及ぼさないよう十分な措置を講じます。また、漁港管理者又はその委託を受けた者から指示がある場合は、その指示に従います。
- 4 天災、盗難、事故等で船舶に損害を受けた場合は、自己の責任において処理します。
- 5 私の責めに帰する事由により第三者に損害を与えた場合は、自己の責任において処理します。
- 6 ごみ等は必ず持ち帰ることとし、漁港環境の美化に努めます。
- 7 県管理漁港施設内において自動車を駐車するに当たっては、周辺の迷惑にならないよう十分注意するとともに、騒音防止に努めます。
- 8 指定施設の使用の許可により生ずる権利は、他人に譲渡し、担保に供し、又は転貸しません。
- 9 使用許可の期間が満了した場合又は使用許可の期間内に使用をとりやめた場合は、自己の負担で、速やかに原状に回復します。また、連帯保証人は、指定施設の原状回復について、使用者と連帯して責任を負います。

年 月 日

福島県管理漁港施設指定管理者

使用者 住所又は所在地

氏名又は名称及び代表者の氏名

印

連帯保証人 住所  
氏 名

備考

- 1 使用者が個人の場合は署名し、法人の場合は名称及び代表者の氏名を記入し、代表者印を押印すること。
- 2 「連帯保証人」欄は、使用者が法人の場合に当該法人の代表者が個人の立場において連帯保証人となり、署名すること。なお、使用者が個人の場合は、記入を要しない。